

久々野りんごジュース オリジナルラベルプロジェクト

1 ねらい

- ・久々野の特産品であるりんごのジュースのラベル作りを通して、ふるさと久々野を愛する心情を育てるとともに、久々野地域の魅力の発信に貢献する。【達成感と貢献感】

2 取組の流れ

作成	6月10日(月) 6限	【全校】オリエンテーション・デザイン準備
	6月17日(月)～21日(金)、2時間	【学年】デザイン作成・完成
	6月25日(火) 保護者投票：PTA参観 7月2日(火) 放課後	【学年】学年別投票(1年は各学級1に) → 学年ごとに2作品にしぼる
投票 集計	7月16日(火) 6限	【全校】校内投票(制作者のプレゼン)
	7月12日(金)～7月19日(金) 7月8日(月)～8月26日(月)	【地域】久々野小学校での掲示及び投票 久々野支所、道の駅での掲示・投票
	8月26日(月)～30日(金)	【執行部】校内・小学校・支所での投票結果の集計
発表	9月2日(月) 朝放送	【執行部】グランプリ作品の発表
依頼	9月3日(火)	地域の各関係者の方への連絡・印刷会社への依頼

3 備考

- ・デザイン案は1人1枚ずつ作成する。その上で、学年代表作品を2作品にしぼり、合計6作品をエントリーさせて、校内・久々野小学校・久々野支所・道の駅の4箇所で投票を行う。(久々野支所と道の駅には投票ボックスを設け期間を決めて行う) 4箇所の合計得票数が最も多かった作品ひとつをグランプリとして、商品化する。

また、2, 3位の作品は〇〇賞, 〇〇賞とし、これら上位3作品を表彰し、久々野町の広報誌で紹介する。

(賞の名前は、道の駅やまち協の後援を得ているので、そこを考慮して決める。)

- ・校内投票では、制作者が1人ずつデザインにこめた思いやアピールポイントなどについて話をする場を設ける。それらを文章にまとめたものを小学校と支所及び道の駅にはデザインとともに掲示する。
- ・デザイン案はA4(横)で作成する。(実際の商品は6.5センチ×13センチ、縮小される)
- ・ラベル作成にかかる費用は地域で負担(道の駅、まち協)される。
- ・ラベル作成を依頼してから、商品が完成するまでに1ヶ月かかる見込み。
- ・地域から500本りんごジュースが寄付され、そのうち、300本は校内行事等で活用し、残り200本は道の駅なぎさと高山市内のスーパーで販売を行う予定。(多摩大学と連携し11月の学園祭で販売することも)

【校内行事用 300本】

- アンバサダープロジェクト…172本(全校生徒, 86人×2本=172本) 外国人観光客へプレゼント
- 来年度修学旅行 …48本(3年生, 24人×2本=48本) 日本人観光客・外国人観光客へプレゼント
- 事務所訪問, 公表会等での来賓の方への配布(予備も含めて80本)

【現在のりんごジュース】



黄色いりんごジュースが入っていることを念頭において、色を考えてデザインする。

「久々野」でとれた「りんご」のジュースであることが分かるようにキーワードを入れてデザインする。